

古墳時代の掘立柱建物跡を検出

まえちやうじゃ いせき さいじやうちやうみ そのう
前長者遺跡 (西条町御園宇)



写真6 掘立柱建物跡の検出状況

前長者遺跡は宅地開発工事に伴い、令和4年3月に発掘調査を実施しました。調査地は全長約63mの前方後円墳を含む長者スクモ塚古墳群の東側約150mの緩やかな尾根上に位置しています。

今回の調査では、古墳時代の大きな掘立柱建物跡1棟、明治時代以降に造られた道などが見つかり、古墳時代の須恵器、土師器、近世以降の陶磁器が出土しています。掘立柱建物跡は5.5m×4mで14畳ほどの広さを持ち、格子状に柱が並ぶ総柱建物であることから倉庫とみられます。調査地の北側約40mでは、これまでの調査で古墳時代後期から終わり頃の竪穴住居跡が3軒見つかり、それら住居跡を囲むように大きな掘立柱建物跡が数棟見つかりました。

今回見つかった掘立柱建物跡は、これまで見つかった建物跡と直交するように建てられていることから、古墳時代後期から終わり頃の可能性があります。



図3 前長者遺跡位置図 (1:25,000)

東広島市出土文化財管理センター報
東ひろしまの遺跡 Vol.11

発行日 2022(令和4)年3月31日
発行 東広島市出土文化財管理センター
〒739-2201 東広島市河内町中河内 651 番地 7
TEL:082-420-7890 FAX:082-437-0320
編集 東広島市教育委員会生涯学習部文化課
E-Mail hgh207890@city.higashihiroshima.lg.jp
印刷 一般財団法人東広島自立支援センターあゆみ

※センター報内の地図は、すべて国土交通省国土地理院発行の「電子地形図25000(オンライン)安芸西条」に加筆して使用しています。

東ひろしまの遺跡 Vol.11

弥生時代の住居発見！

あきこくぶんじしゅうへん いせき さいじやうちやうよしゆき
安芸国分寺周辺遺跡 (西条町吉行)



写真1 竪穴住居跡の検出状況

安芸国分寺周辺遺跡は宅地開発工事に伴い、令和3年4月に発掘調査を実施しました。調査地は史跡安芸国分寺跡の北西側の緩やかな尾根上に位置しています。

今回の調査では、弥生時代の竪穴住居跡3軒、貯蔵穴2基が見つかり、住居跡から弥生土器の甕、すり石などが出土しています。

「住居1」は柱穴の数が多くみられ、一度建て替えられたようです。「住居2」は柱穴が2本しかなく、どのような屋根であったのか気になるところです。これらの住居は弥生時代後半に建てられたものとみられます。



図1 安芸国分寺周辺遺跡位置図 (1:25,000)



写真2 竪穴住居跡の実測風景

私たちの町の旧石器時代

福原南遺跡 (西条町寺家)



写真3 福原南遺跡完掘状況 (東から)

福原南遺跡は平成30年10月に発掘調査を実施しました。発掘調査では、弥生時代後半から古墳時代初頭と思われる竪穴住居跡などが検出されたほか、弥生土器・須恵器・青磁・石器などが出土しています。

出土した石器は、木の皮などを削り取るのに使われたと考えられる「削器」で、風化の具合等から、東広島では珍しい旧石器時代の遺物とみられます。

ここで少し、旧石器時代について復習してみましょう。

日本列島で確認されている旧石器時代は、およそ3万年～1万5千年前と考えられており、その長い時間は日本における歴史の半分以上を占めています。

人々は狩猟を生業とし、居住地を転々とする生活(遊動生活)を繰り返していたと考えられています。そのために、長い間ひと所に留まらないので、人々の生きた痕跡を辿るのがとても難しく、分からないことが多い時代でもあります。

さて、私たちの町、東広島には約1,800か所の遺跡がありますが、現在までで見つかった旧石器時代の遺跡はわずかです(表1参照)。主に広島大学の位置する鏡山地域で確認されていますが、代表される遺跡として、複数の住居跡や石器製作



写真4 福原南遺跡で見つかった削器

場が見つかった、「西ガガラ遺跡」がとても重要な遺跡として有名です。

西ガガラ遺跡からはさまざまな遺物・遺構が発見されていますが、今回、福原南遺跡から出土した石器は1点のみで、検出された土坑も埋土の状況などから旧石器時代の遺構とは考えにくく、詳細は不明です。

旧石器時代の人々は、原石を打ち搔いて、様々な石器を製作していました。

今とは全く違う環境下で、あらゆる道具を生み出しながら、獲物を追い求め、人々が助け合いながら生活を行っていたと考え、とても興味深い時代ですね。

東広島で確認された旧石器時代の遺跡(表1)

遺跡名称	所在地	発見されたもの
1 セツ池遺跡	八本松町原	石錘、剥片
2 五楽遺跡	西条町吉行	剥片
3 福原南遺跡	西条町寺家	削器
4 鴻の巣遺跡	鏡山一丁目	土坑、石器ブロック
5 山中池南遺跡	鏡山二丁目	ナイフ形石器、台形様石器、搔器、削器、楔形石器、加工痕のある剥片、剥片、碎片、石核
6 西ガガラ遺跡	鏡山二丁目	ナイフ形石器、台形様石器、石斧、尖頭器様石器、削器、搔器、石錘、抉入石器、縦長剥片、礫、住居跡、炉跡、配石、土坑
7 平木池遺跡	鏡山一丁目	尖頭器様石器
8 ぶどう池南遺跡	鏡山二丁目	加工痕のある剥片、剥片、碎片、石核 敲石、礫、土坑、石器ブロック
9 山中遺跡	鏡山二丁目	剥片、礫
10 三ツ城第1号古墳	西条中央七丁目	台形様石器、剥片
11 溝口2号遺跡	高屋町溝口	ナイフ型石器
12 森信第10号古墳	高屋町高屋東	削器
13 西東子遺跡	西条町田口	削器

その他の旧石器採集及び出土と伝わる場所: 鐘鏝原池遺跡(西条町吉行)、ニツ掛遺跡(西条町下三永)、新幹線東広島駅周辺(西条町下三永)、新池遺跡(鏡山一丁目)、東広島ニュータウン遺跡群(高屋町杵原)、龍王山第1号古墳周辺(西条町御園宇)



写真5 竪穴住居跡掘り下げ状況 (東から)



図2 福原南遺跡位置図 (1 : 25,000)